

令和3年3月18日(木)

「沖縄県の働き盛り世代に係る健康づくりの推進に向けた包括的連携協定」

健康長寿・沖縄の復活に向けて、沖縄県、沖縄労働局、沖縄県医師会、協会けんぽ沖縄支部、沖縄産業保健総合支援センターの5者で働き盛り世代の健康づくりと企業の健康経営の推進に向けた包括的連携協定を締結しました。

かつて健康長寿の島と言われた沖縄県、現在は健康診断で何らかの異常があった「有所見率」が9年連続で全国ワースト1となっています。特に働き盛り世代の死亡率が高いのが大きな課題となっています。

県民の健康状態の悪化に歯止めをかけるには、沖縄県が一丸となって取り組むことが急務です。

当センターでは、今までも沖縄県の働き盛り世代へのこころと体の健康づくりと職場の環境改善支援を実施してきましたが、今後は協定を締結した機関と更なる連携を深めて沖縄県の働き盛り世代の健康づくりと企業の健康経営の推進に取り組み健康長寿復活を共に目指していきます。

